

Grammar for Communicationでは、丁寧に文法を解説し、何度でも見直して自学自習できるようにしています。自習により文法理解が進めば、授業ではコミュニケーション活動など学校でしかできないことに時間を使うことができます。

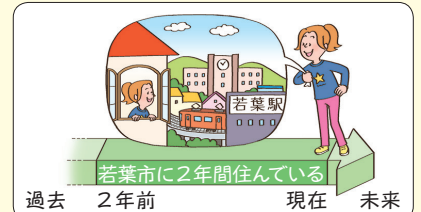
配当時間
1~2時間

●つまづきへの配慮

生徒が用法を混同しがちな文法については、見開きで対比的に扱うことで、ちがいを意識して学習できるようにしました。

例 be動詞と一般動詞

文法の概念を理解するための豊富な図解



▲動詞の用法の説明

▲現在完了形(継続)の説明(3年 p.30)

Use

日本語や既習事項と対比して整理

Form

文構造を色と形で区別して視覚的に解説

Let's Try!

場面や文脈のある確認問題

Grammar for Communication 1 be動詞と一般動詞

1 be動詞

Use 使い方
英語の文の基本的な語順は、(主語(主語は「が」) + 動詞(「する」です) + その他の語句)です。動詞にはbe動詞と一般動詞があります。まずはbe動詞を含む文を見てみましょう。

① I am Ken. (私は「健」です。)
② I am a baseball fan. (私は「野球ファン」です。)

上の□の部分は、全て「(私)」についての情報で、つまりI = □(私は□です)の関係になります。このように、主語とそれを説明する語句をつなぐ動詞を、be動詞といいます。

Form 形

主語	be動詞の形
I	am
you, 複数の人やもの(we, A and B など)	are
he, she, it, 人の名前など	is

文の作り方のちがいを確認しよう

(be動詞)

主語(S)	動詞(V)	補語(C)
A 肯定文	You are	Ken.
B 否定文	You are not	Ken.
C 疑問文	Are you	Ken?

短縮形
I am ⇒ I'm
you are ⇒ you're
we are ⇒ we're
he is ⇒ he's
she is ⇒ she's
it is ⇒ it's
that is ⇒ that's

be動詞は、その直前直後に動かそう。

Let's Try! 使ってみよう

ティム(Tim)が鍵の持ち物についてたずねています。適切な語を書きましょう。

Tim: Is this your bag?
Ken: Yes, it is.
Tim: Is _____ you from Hiroshima?
Ken: No, _____ not. _____ from Okayama.

2 一般動詞

Use 使い方
習慣的にしている動作や状態などを伝えるときは、一般動詞を使います。

③ I play soccer every day. (私は毎日「サッカー」をします。)
④ I like soccer. (私は「サッカー」が好きです。)

⑤では、play(「を」します)という動作を習慣的にに行っていることを伝えています。そのため、every dayなどのくり返しを必ず表す表現と一っしょに使われることが多いです。

一般動詞には状態を表すものもあります。⑥は、サッカーがlike(「が」好きです)という状態を伝えています。

Form 形

主語(S)	動詞(V)	目的語(O)
A 肯定文	I play	soccer.
B 否定文	I do not play	soccer.
C 疑問文	Do you play	soccer?

短縮形
do not ⇒ don't

Let's Try! 使ってみよう

サリー(Sally)と健がペット(pet)について話しています。適切な語を書きましょう。

⑦ _____ you have a pet?
Yes, I ⑧. I have a dog. She's so cute.
Nice! I ⑨ _____ have a pet, but I want a cat.

▲1年 pp.26-27

文法は「コミュニケーションを支えるもの」なので、必ず「場面・文脈」を意識した確認問題(Let's Try!)を用意しています。



学年	内容	配当時間
1年	1 be動詞と一般動詞	2
	2 名詞	1
	3 疑問詞	2
	4 三人称単数現在形	1
	5 代名詞	1
	6 現在進行形	1
	7 過去形と過去進行形	2

学年	内容	配当時間
2年	1 5つの文構造	1
	2 接続詞	1
	3 不定詞	1
	4 助動詞	1
	5 比較表現	2
	6 受け身	1

学年	内容	配当時間
3年	1 現在完了形と現在完了進行形 NEW	2
	2 不定詞	1
	3 後置修飾	2
	4 仮定法 NEW	1

※ **NEW** は、新たに高校からおりてきた言語材料。